

日本学術会議 フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会（第9回）
議事要旨

日 時：平成31年2月27日（水）15:00～17:00

会 場：日本学術会議6階6-A(1)(2)会議室

出席者：安成委員長、杉原副委員長、江守幹事、蟹江幹事、植松委員、大竹委員、
春日委員、近藤委員、三枝委員、西條委員、齊藤委員、高村委員、竹中委員、
谷口委員、中村委員、長谷川委員、花木委員、日置委員、氷見山委員、
福士委員(ビデオ)、村山委員、山形（俊）委員、山本（眞）委員(ビデオ)、
山本（百）委員

参考人：谷淳也氏（Future Earth グローバルハブ東京シニアアドバイザー）

- 議 題：1. Future Earth の国内外の動向
2. 大型マスタープランへの提案について
3. Future Earth Society について
4. 話題提供：Sleeping Financial Giants について（谷淳也氏）
5. Future Earth サミットについて
6. その他

資 料：資料1：Future Earth -国内外の動向

資料2：大型研究計画2020 申請書（案）

資料3：フューチャー・アース日本委員会の構成組織

資料4：地球科学と金融の対話“Sleeping Financial Giants”（谷氏資料）

資料5：「フューチャー・アース日本サミット」開催の提案

資料6：学術フォーラム企画案「フューチャー・アースと学校教育：持続可能な
社会と海洋の実現を目指して」

議事：

1. Future Earth の国内外の動向

- 春日委員より、資料1に基づき、GRPs、KANs、その他の国内外のFuture Earth の活動について説明があり、意見交換が行われた。

2. 大型マスタープランへの提案について

- 安成委員より、資料2に基づき、大型マスタープランへのFuture Earth 課題提案について説明があった。

3. Future Earth Society について

- 春日委員より、資料 1 に基づき、Future Earth Professional Society の設立が議論されていることについて説明があった。

4. 話題提供：Sleeping Financial Giants について（谷淳也氏）

- 谷参考人より、資料 4 に基づき、Sleeping Financial Giants プロジェクトについて説明があり、意見交換が行われた。

5. Future Earth サミットについて

- 江守委員より、資料 5 に基づき、昨年 8 月にドイツで行われた Future Earth サミットにならい、日本国内の Future Earth 関係者が一堂に会して議論する「Future Earth 日本サミット」の提案があり、議論の後、提案は承認された。

6. その他

- 氷見山委員より、資料 6 に基づき、学術フォーラム企画案「フューチャー・アースと学校教育：持続可能な社会と海洋の実現を目指して」について説明があった。

以上